



令和5年度 環境で地域を元気にする
地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業

第2回意見交換会(成果共有会)
発表資料

活動団体名:かみかつ茅葺き学校

活動地域 :徳島県上勝町八重地集落

にほんの里100選「八重地の棚田」

- ・上勝町最奥集落
- ・世帯17件



今年度取り組んだ事業

山のめぐみを活かし、集落と都市がつながり、持続可能な集落の実現

八重地集落の存続

(歴史・文化、景観、自然環境等を守り、受け継ぐ)

①人材育成・関係人口増加につなげる取組

②収益事業につなげる取組

かみかつ茅葺き学校の実施

- ・昔の暮らし体験
- ・棚田保全活動（八重地応援隊）
- ・花野邸貸館
- ・八重地魅力発信

ゼロ・ウェイスト タウン上勝パッケージ

- ・サステナブルツアー
- ・スタディツアー

ビジネスパートナー との協働

- ・コミュニティビジネス

今年度取り組んだ事業

①人材育成・関係人口増加につなげる取組

- ・百姓プログラム(コアメンバーの獲得)
- ・八重地応援隊(準コアメンバーの獲得)
- ・百姓の日(準コアメンバーの獲得)

毎月第1木曜日、第4土曜日 9時～15時

- ・茅屋根の葺き替え

12月～1月 茅収穫
2月 屋根葺き替え



今年度取り組んだ事業

②収益事業につなげる取組

・体験プログラム開発

かご編み体験、藍染め体験
茅葺きカフェ

・宿泊許可の申請

五右衛門風呂の設置等のハード整備を
進めながら許可申請準備中

・八重地魅力発信媒体の作成

WS形式で町内団体と協働して
発信媒体を作成中

・ゼロ・ウェイストパッケージプログラム作り

RISE、WHY、INOW、文理大学等の上勝ツアー
で体験受入

・ビジネスパートナーとの協働

上勝の余剰農産物等を主に神戸方面へ出荷予定
農産物収穫体験の受入
棚田米の販売(町内カフェへ納品)



今年度の成果と成果が出た要因

①人材育成・関係人口増加につなげる取組

・百姓プログラム(コアメンバーの獲得)

R5年度より1人スタッフとして仲間入り(八重地集落に居住)

・百姓の日(準コアメンバーの獲得)

町内外含め新たな応援者が増えつつある(活動に参加するきっかけ)

②収益事業につなげる取組

・八重地魅力発信媒体の作成

WS形式を取り入れたことにより様々な発想が生まれる(特に外国人の考え方)

・ゼロ・ウェストパッケージプログラム作り

R4年度:17組(187名)、R5年度:22組(306名)見込み

・ビジネスパートナーとの協働

棚田米の販売(神戸方面、町内カフェへ納品)

R5年度180kg納品 → R6年度600kg納品予定

次年度の展望と必要な取組



『Kaya - Wara life』

重点を置く取組 **初心に戻る**

- ・準コアメンバーとのコミュニケーション強化
→八重地応援隊(主に農作業応援)
- ・関係人口増加(準コアメンバー獲得)
→百姓の日を含む各種茅葺き活動PR強化



収益事業につなげる仕組みの構築

- ・茅葺き体験(テント規模;半日で完成する規模)
 - 年中体験可能、組立キット化
 - 練習(スタッフ)、技術継承、キャンプ泊(施設利用)
- ・農産物収穫体験